



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：市川修次 副会長：唐澤 稔 幹事：宮下 健 公共イメージ向上委員長：加藤 篤



世界に希望を生み出そう

2023-2024 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

2023-2024 RI会長
 ゴードン R.
 マッキナリー
 <スコットランド、
 ウェストロージアン>



第1693回 夜間例会 令和6年3月26日(火)

■ 点 鐘 18:30

■ ソング 我等の生業 鈴木一比古ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・ 支援留学生 ウアドゥワンディー パラミー 様
- ・ 支援留学生 メイ ガクゼイ 様
- ・ 米山奨学生 アミン, エムディアル 様



■ 会長挨拶 市川修次会長



先日の IM はご苦勞様でした。皆さまのご協力で大変盛り上げる事が出来ました。上伊那の他のクラブの皆さんにも中央の力を示す事が出来たのではないかと思います。改めてありがとうございます。もうすぐ4月ですが、IM の時に折井ガバナーと話をしていましたら、ロータリーも第四コーナーを廻って直線に入る時期と言われましたが私にはまだまだ第三コーナーを廻っている最中でゴールはまだまだ先のように思っています。もう少しの間、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

今日は支援留学生の送別会ですが、2月に支援留学生の二人と国際奉仕委員長の唐澤千明さんと飲む機会がありその時にメイ君と中国の小説の話になり、中国の四大小説「西遊記」「三国志演義」「水滸伝」そして「紅樓夢」という小説の話になりました。調べてみますと「四大奇書」と言われていたそうで四大奇書とは「世に稀なほど卓越した書物」という事で「西遊記」「三国志演義」「水滸伝」に「金瓶梅」の四つだったそうですが「金瓶梅」が「紅樓夢」に代り四大名著と言われているそうです。「西遊記」はドラマなど TV などで馴染みがありますし、「三国志演義」は吉川英治や柴田錬三郎、宮城谷昌光など日本人の作家が何人もが書いており読まれた方も多く「水滸伝」も北方健三が劇画調に描いて馴染みがありますが「紅樓夢」は私には馴染みがありません。

メイ君からはこの「紅樓夢」が四大名著の中では一番上位の本でこれを読まないで中国の本を読んだ事にはならないと言われており機会があれば読みたいと思っています。司馬遼太郎のペンネームは史記を書いた司馬遷からとったとか徳川家康の遺訓「人の一生は重荷を負て遠き道をゆくが如しいそぐべからず」は論語

からとったと言われています。経営の上でも「孫氏の兵法」を読まれている方も多いと思います。

言いたい事はこの後送別会ですが、ロータリーの留学生支援の目的は相互理解を通して国と国との友好と理解を深める事にある訳ですから、日本で過ごした経験、伊那中央ロータリークラブで共に過ごした経験、お互いの国を理解してお二人にはこの経験を今後活かして活躍して頂きたいと思ひます。

■ 支援留学生送別の会

・委員長挨拶 唐澤千明国際奉仕委員長

国際奉仕委員長の唐澤です。

信州大学支援留学生のパラミーさんメイ君、1年間ご苦労様でした。毎月第一週の例会に出席するなか、マレットゴルフ大会、市民の森植樹作業等、各事業に積極的に参加頂き有難うございました。期間中、会長・幹事と二回ほど食事会を設け「とよばらのローメン」を食べていただき美味しかったようです。

今後、当クラブにいたことを忘れず勉学に励んで頂きたいと思ひます。



・ご挨拶 ウアドゥワンディー パラミー 様

楽しかったです。ありがとうございました。

・ご挨拶 メイ ガクゼイ 様

来年の4月まで1年ありますが、これからも勉強頑張ります。

・送別の言葉・記念品贈呈 市川修次会長

先ほどの談話で話をさせて頂きましたが、メイ君、パラミーさんにはそれぞれの国との親善にこの経験を役立てていただければと、それが私達伊那中央ロータリークラブが留学生支援に力を入れている目的だと思ひますので、是非、お二人にはそこをお願いしたいと思ひます。



■ 幹事報告 宮下健幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・3月9日(土) 地区 臨時会長会の報告 市川修次会長



3月9日オンラインにて臨時会長会が開催されました。「青少年育成基金規約改正に関する件」について、2022年に規約を改正して運用してきたが補助金の解釈に相違が生じており限度枠500万円を超えてしまうという事で改定して統一するという内容でした。総枠は500万円以内として1クラブ1プロジェクト、費用の80%以内、かつ20万円を限度、複数クラブの場合での申請でも1クラブあたりは同じ金額とし単独と合同のプロジェクトを合わせても1クラブあたりの助成の範囲は同じとするという内容で会長会では承認されました。

又、次年度以降の話ですが、地区資金の人頭分担金24000円が22年間変わっておらず定期的に赤字になっているので値上げしたいという話がありました。行事を工夫するか、会費を上げるかという事になりますがクラブ内で煮詰めておいてほしいという話でした。

又、昨年「古着 de ワクチン」に使った小平奈緒のポスターはクラブ内だけの使用、或いは会員の社内での使用にしてもらいたいとの事でした。これは肖像権の問題というより、CM等にお金をだして他の企業を守るという事が趣旨だそうです。これはガバナーがIMの時に話をしてくれましたが小平さんも尾身先生もポスター出演料や講師料等は全額ポリオに寄付をしてくれたとの事でした。

・3月10日（日）上伊那グループ次期会長・幹事会の報告 小椋文成次期幹事（代読：宮下健幹事）



3月10日日曜日、上伊那インターシティミーティングの休憩時間に次期会長幹事打合せ会が開催され、次期幹事の小椋が出席しました。

窪田次期ガバナー補佐が挨拶をされ、改めて各クラブの次年度会長・幹事で挨拶をさせて頂きました。また、窪田次期ガバナー補佐から次年度については合同での事業を行わず各クラブの判断で地区からの要請に対応してもらいたいと方針の説明がありました。最後に次回の次期会長幹事会の日程調整と開催場所の決定を検討して会は終了となりました。

・名古屋西ロータリークラブへのビジター訪問の報告 井上修会員



3月14日、名古屋西ロータリークラブのメイキャップをさせて頂きました。3300回を超える老舗のクラブで80人のメンバーを擁しておられます。

隣に座った方が、平澤林産さんと知り合いとかで盛り上がり、且つ、礼状も頂きました。



マリOTTアソシアホテル



16階例会場

・3月23日（土）～24日（日）会長エレクト研修セミナー [PETS] の報告 熊谷健会長エレクト



3月23日土曜日、白樺リゾート池の平ホテルで、会長エレクト研修セミナーが開催され参加してきました。7月からの会長予定者が集まり、2024～2025年度のRIテーマや地区方針について研修を受けてきました。

RI 会長エレクトは「ステファニー A. アーチック」というアメリカ・ペンシルバニア州のクラブ所属の女性の方です。RI のテーマは [The Magic of Rotary] ロータリーのマジック、だそうです。「ロータリーのマジックによって、地元のクラブが得意とすることを強化する。」ということだそうです。よく意味が分かりません。またロータリーの友などで説明されるでしょう。

主な方針として

1. 行動計画を理解し、クラブ計画を立案し推進する。
2. 継続してきたことと、新しい変化のバランスを取る。
3. 平和のために活動する。

それを受けて2600地区の地区運営方針ですが、地区の標語は「ロータリーは、あなたと私が出会うところ。そして、次の世代に何を渡せるか、共に考え行動しましょう。」スローガンとして「LIFE 5(5%アップ)」(ロータリーの現在より5%アップを図るという意味。) ガバナーエレクトは、白鳥敬日瑚さんという佐久コスモスロータリークラブの方です。

2024～2025年度の地区重点行動計画が発表されました。クラブに関係あるところでは、まずクラブ内に「戦略計画委員会(会長経験者、現会長、会長エレクト、会員から数名で構成するものとの説明)」を設置して欲しい。そして、「3年間の目標と計画」を立案して、これを評価し、見直すことをしてほしい。ということをおっしゃいました。我がクラブもこれに対応して行かなければならないと思っています。

その他。会員増強では「地区で100名の純増、各クラブでは会員数5%アップの達成」を要請されました。これについては、我がクラブはここ数年会員数が増加しているので必ずしも5%アップを達成目標とせず、会員数に応じた適正なクラブ運営を図っていくことの方が重要課題と考えていますので、その点を云わせていただきました。

また、地区に(衛星クラブやローターアクトを含めて)新クラブを5つ結成したいとか、小学生の心身の発育発達のため、講演と歩行ケアの奉仕活動、これを「夢の実現プロジェクト」といいますが、これを各グループで一つ開催して欲しいとの要請もありました。上伊那グループは未だ開催することを表明していませんが、少なくとも我がクラブで開催することはしません。窪田ガバナー補佐とも話しましたが、上伊那 IM の場を借りて開催する案も出ました。

その他、地区に「DEI 委員会」を設置する。多様性、公正さ、インクルージョン（包摂性）を方針とする委員会を設置するそうです。また、地区で「新会員セミナー」を開催するそうです。日程も8月3日と決定しており、入会1年未満の新入会員が対象だそうですので、我がクラブの対象会員も是非出席をお願い致します。さらに、研修資料にはありませんが「事務局員研修」も4月中旬に開催したいという案が出されました。

地区としては、会長エレクトの方針として、色々やりたいことがあるようですが、我がクラブとしては、できることできないことをしっかりと意見し、対応していきたいと考えています。

因みに、わが伊那中央ロータリークラブの私の方針は「会員の絆を大切に楽しみながら奉仕活動を行うこと、そして、50名にやらんとする会員が満足できるようなクラブの強化」を図っていきたいと考えていますので、ご協力をお願い致します。

・「ロータリーの友」3月号紹介 加藤篤会員



最初に今回の表紙は縦組みのP3に紹介されております。社会福祉法人九十九会（つくもかい）の就労継続支援 B 型事業所で働く高橋朋之さんの作品で短冊形の紙をつなげて書かれております。マジックペンで書かれているようですがグラデーションが取り入れられており、どの鳥も楽しそうに感じられる素晴らしい作品だと思います。

本題へ移ります。最初は横組みのP4からRIゴードン、マッキナリー会長がロータリー平和フェロー（研究員）3名の活動を紹介します。「世界に希望をもたらす」ことを望んでいます。

次に、横組みの特集はP7から「トイレ、その先へ」と題してロータリー財団元橋さんのインドのトイレ普及の現状と課題と題してインドでのトイレ事情を紹介しているほか、5つのRCがグローバル補助金なども活用しながらタイなど諸外国でのトイレ事情を改善するための活動が紹介されています。記事は違いますが、南アフリカには穴を掘っただけのトイレしかない公立学校が728校もあると紹介しております。

また、ロータリー初の奉仕活動がアメリカ・シカゴ市への公衆トイレの寄贈だったと紹介されています。

下水道や処理場が整備されている地域では当たり前のように水洗トイレを利用して衛生的な環境ですが、例えば紹介されているインドでは汲み取り料が高いと考えている人も多く、自身で汚水をくみ取って川へ流している人もおり、非常に衛生的でない感染症拡大などにもつながる生活環境となっているそうです。今年元旦に発生した能登半島地震でも上下水道にも甚大な被害が生じました。給水車などが派遣され水が支給されても、下水道が被害にあい排水に困難を生じているから水を思うように使えないと訴える住民の方のテレビニュースを観て、インフラ整備の重要性を感じました。

P11下段に「トイレ豆知識」として屋外排せつの茂みで用を足すリスクが記載されております。ここでは屋外排せつ物が感染症リスクを高め土壌の汚染につながるとしています

今夜はしっかり飲まれる方もいるかもしれませんが、屋外排せつなどすることの無いように早め早めのトイレを心がけましょう。

余談ですが、私と全く同じ名前と同じ文字の加藤篤さんというNPO法人日本トイレ研究所代表理事の方がいます。小学校トイレの空間改善に努めトイレやうんちの大切さを主に小学生向けに出前授業などをしております。

次にP16からは熊谷会長エレクトの話にもありましたRI会長エレクトのステファニー・アーチック氏が紹介されております。RIで二人目の女性会長であり数少ない独身会長ということ。多様性が尊重される時代が訪れ役職に配偶者の有無で適任さが決まるわけではなく、「ロータリーのマジック」をテーマに好きな動詞をつけて活動しようとしております。また、「イエスと言おう。考えるのはそれからが良い」をモットーにしており非常にポジティブシンキングができる人であると感じました。私も2025-2026年度幹事を引き受けましたが、打診されたときに「イエス」と二つ返事できなかった点は反省すべきと考えました。

横組みP20からはポリオ根絶に向けた活動をされております尾身理事長の講演録が記載されております。昨年池田ガバナー補佐の下でポリオ根絶のための「古着でワクチン」活動を伊那中央ロータリーも展開しました。尾身会長も「ロータリアン、日本政府、G7、国連が一つになれば、ポリオ根絶という難しい仕事を完遂できると思います。」と言っております。機会を設けポリオ根絶に今後も取り組んでゆきたいと考えました。

最後に縦組みP4からは経産省の木野さんが福島原発の廃炉と復興をテーマにしたRYLA研修会講演要旨が記載されています。この要旨の中でALPS処理水（トリチウムが含有された処理水）の海洋放出についても述べられていますが、特に「隠すのが一番よくない」としております。真実が語られないことが世の中には沢山ありますが、隠さなければならないようなことをしないことが一番だと思います。

■ ニコニコボックス

- ◆市川修次 10日のI.M.は盛大のうちに終わる事が出来ました。ご協力ありがとうございました。今日は支援留学生の送別会です。パラミーさん・メイ君、ご苦勞様でした。これからも宜しくお願い致します。
- ◆宮下健 I.M.が無事終わりホッとしています。池田ガバナー補佐・市川会長・伊澤実行委員長、大変お疲れ様でした。また、実行委員会の皆様、それぞれの立場で奮闘して頂いた事に感謝申し上げます。「前人木を植え後人涼を得る」のことわざを信条に頑張っけて参りました。チャーターメンバーの皆様に改めて感謝のI.M.でした。
- ◆松田靖宏 I.M.では大変お世話になりありがとうございました。それから、パラミーさんとメイさんの今後のご活躍をお祈りいたします。
- ◆池田幸平 皆さんのおかげで、無事I.M.を終えることが出来ました。本当にありがとうございました。
- ◆加藤篤 パラミーさん・メイさんのこれからの活躍を祈念します。ところで、4月1日より伊那福德商事は社名を「あるしんサポート(株)」へ変更します。別名 悪徳商事とも呼ばれていましたが、良い会社になれるよう努力します。

■ 出席報告

会員数48名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席率100%
前回出席率 修正なし

■ 点 鐘

19:10

■ 親睦会

進行：親睦活動・友好委員会

- ・挨拶 橋爪麻人親睦活動・友好委員長
- ・乾杯 池上幸平会員
- ・親睦会
- ・ソング「手に手つないで」 鈴木一比古ソングリーダー
- ・万歳 伊藤歩美会員





次回例会
 4月2日（火） 点鐘／ 12:30 場所／海老屋料理店
 ・通常例会